

# NEWS RELEASE



〒104-0054 東京都中央区勝どき 6 - 5 - 2 3 TEL03-3536-3902 FAX03-3536-3864

平成 17 年 1 2 月 6 日

## 交差点立体化工法「オーバーヘッドラン工法」を開発

毎度格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、山九株式会社（代表取締役社長：中村公一、資本金：183 億 18 百万円、本社：東京都中央区勝どき 6 - 5 - 23）は、この度、交差点における立体化工事において、従来工法より現場工期が 40%短縮できる「オーバーヘッドラン工法」を開発いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

新たに開発した「オーバーヘッドラン工法」は、当社が保有する設計・製作技術と特殊機械を効果的に活用することで、これまで 6 ヶ月程度かかっていた交差点での立体化工事を短期間で実現できるため、施工時の交通規制による交通渋滞を最小限に抑えることが可能となります。

### 「オーバーヘッドラン工法」の特長

- ・ 最小限の交通規制：架設時の全面通行止めは 1 日、工事中は右折斜線確保地組時の側道への通行車両への影響無し
- ・ 狭い場所でも架設が可能
- ・ 工期の短縮：現場工期 約 3 . 5 ヶ月
- ・ 建設コストは従来並

### 「オーバーヘッドラン工法」の概略

#### < 想定モデル >

中央径間（交差点上）60m + 側径間 50m（左右） + アプローチ部 100m（左右）の延長 360m

- ・ 桁を左右 2 分割構造とし、アプローチ部で左右桁を縦並びに配置地組を行う。
- ・ 中央径間と側径間を 2 段重ねにし、片側アプローチ部で地組。（片側は側径間 1 段）
- ・ 張出床版及び地覆壁高欄を地組後、縦並びの桁を横移動 縦引きにより左右接合。
- ・ 当社保有のドーリ及びパワーリフトを組み合わせた架設設備により側径間を吊り上げ架設する。
- ・ 側径間架設後、同架設設備により中央径間を吊り上げ、側径間の上空を股越す形で交差点部へ運搬し、落とし込み架設する。

尚、本件に関するお問い合わせは

山九株式会社 橋梁・産機部

橋梁工事グループ

和田 和博

TEL : 093-645-7226

FAX : 093-645-6677

e-mail:kwada@sankyu.co.jp

以上